

業務報告書

平成31年 3月15日

一般社団法人
福岡県私立幼稚園振興協会
会長 尾上 正史 様

ヒューマンアカデミー株式会社

1. 委託業務名

園で活躍する人材研修事業

2. 事業内容

一般社団法人福岡県私立幼稚園振興協会が指定する受講者に対し、以下の研修の開催及び関連資格等の受験機会を提供するものとする。

- (1) 日本チャイルドマインディング&エデュケア協会チャイルドアートセラピー研修
- (2) 小児救急救護法研修
- (3) フードマネジメント協会ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー3級対策研修

3. 委託期間

2018年 7月25日から2019年 3月29日まで

4. 研修計画

- (1) 日本チャイルドマインディング&エデュケア協会チャイルドアートセラピー研修

①研修内容

子どもの心と身体、知能の発達に密接な関係がある「お絵かき」。子どもが大好きな遊びのひとつ「お絵かき」の描き方や色使いなどには、そのときの子どもの心理状態や発達の目安が表れています。子どもがどういう絵を描くかというのは子どもに関わる人にとって、その子の今を知る貴重な情報になります。この研修では、子どもの心身の発達や心理の状態とアート活動（絵や粘土など）の関係を学び、実践的なワークを通して子どもの感情を読み解く力を習得します。

②目標資格

チャイルドアートセラピスト

[認定団体] 特定非営利活動法人日本チャイルドマインディング&エデュケア協会

③担当講師

石井 文子 (いしい ふみこ) 講師

ヒューマンアカデミーアートセラピー講座講師、アトリエさざれ (カラー) 主宰、アトリエさざ

れ絵画教室（絵画指導）主宰、色彩学会正会員

④研修日程

（福岡会場）	1 日目	2018 年 11 月 24 日（土）	9:30～16:30
	2 日目	2018 年 12 月 8 日（土）	9:30～16:30
	3 日目	2018 年 12 月 22 日（土）	9:30～16:30
（北九州会場）	1 日目	2019 年 1 月 19 日（土）	9:30～16:30
	2 日目	2019 年 1 月 26 日（土）	9:30～16:30
	3 日目	2019 年 2 月 2 日（土）	9:30～16:30

⑤研修会場

（福岡会場）	TKP 天神カンファレンスセンター会議室 福岡市中央区天神 1-10-13 天神 MMT ビル 6F
（北九州会場）	小倉興産 KMM ビル会議室 北九州市小倉北区浅野 2-14-1KMM ビル 4F

（2）小児救急救護法研修

①研修内容

小児救急救護法（小児メディックファーストエイド®）は、MEDIC FIRST AID International, Inc. による専門プログラムであり、国連世界安全機構が承認している「小児のための応急手当（救急法）」で、世界 140 ヶ国以上で適用されています。子どもと大人の身体の違いを理解した上で、緊急時の救急救護法から、日常生活の中で遭遇しがちな病気やケガの対処法までを習得します。保育現場はもちろん、子育ての中でも役立つ実践スキルを身につけます。

※メディック・ファーストエイド®は、世界 140 ヶ国以上、日本国内でも各種財団、社団 NPO 組織等の法人に、また様々な業種の企業、施設に採用されています。

②目標資格

小児救急救護法国際認定カード

[認定団体] MFA（メディック・ファーストエイド）JAPAN

③担当講師

メディック・ファーストエイド・ジャパンインストラクター

湯地 知美（ゆじ ともみ）講師

④研修日程

（福岡会場：1 回目）	1 日目	2018 年 12 月 22 日（土）	9:30～16:30
	2 日目	2018 年 12 月 23 日（日）	9:30～16:30
（北九州会場：1 回目）	1 日目	2019 年 2 月 2 日（土）	9:30～16:30
	2 日目	2019 年 2 月 3 日（日）	9:30～16:30

⑤研修会場

（福岡会場）	TKP 天神カンファレンスセンター会議室 福岡市中央区天神 1-10-13 天神 MMT ビル 6F
--------	---

(3) フードマネジメント協会ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー 3級対策研修

①研修内容

「食べて美しく、動いて美しく」をモットーに、食と運動を連携して美と健康を生み出す健康管理やアドバイスができる知識を証明する資格です。真の美と健康をつくりだすための基礎知識を学び、資格取得を目指します。身体の仕組みから食事改善法、運動方法を学ぶので、日常生活にそのまま活用でき自分や家族の正しい健康管理ができるようになります。「病気予防」「お子様の育児のために」「体質改善」「生活習慣改善」など実生活に役立ちます。

②目標資格

ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー 3級

[認定団体] 特定非営利活動法人 職業技能専門教育研究機構 認定 フードマネジメント協会

③担当講師

本川 洋子（もとかわ ようこ）講師

料理スタッフなどの経験を経て、メニュー開発やレシピ本の作成のほか、栄養士としての知識を活かした料理教室での講師や食育指導講師など幅広く活躍。FARM TABLE 株式会社 FOOD 事業部マネージャー。

④研修日程

（福岡会場） 2019年1月19日（土）9:30～16:30

（北九州会場） 2019年1月26日（土）9:30～16:30

⑤研修会場

（福岡会場） TKP 天神カンファレンスセンター会議室
福岡市中央区天神 1-10-13 天神 MMT ビル 6F

（北九州会場） 小倉興産 KMM ビル会議室
北九州市小倉北区浅野 2-14-1KMM ビル 4F

5. 広報について

チラシ（リーフレット）及びホームページによる広報及び申込受付を実施

6. 実施結果

(1) 申込状況

研修	定員	申込人数
1. 《チャイルドアートセラピー（福岡会場）》	45名	14名
2. 《チャイルドアートセラピー（北九州会場）》	45名	19名
3. 《小児救急救護法（福岡会場①）》	12名	12名
4. 《小児救急救護法（福岡会場②）》	12名	12名
5. 《ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー3級（福岡会場）》	45名	10名
6. 《ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー3級（北九州会場）》	45名	16名
	204名	83名

(2) 受講者出席状況及び合格情報

1. 《チャイルドアートセラピー（福岡会場）》

受講人数	出席状況			合否	
	1日目	2日目	3日目	合否	合格率
14名	14名	14名	13名	13名合格	100%

2. 《チャイルドアートセラピー（北九州会場）》

受講人数	出席状況			合否	
	1日目	2日目	3日目	合否	合格率
15名	14名	15名	14名	14名合格	100%

3. 《小児救急救護法（福岡会場①）》

受講人数	出席状況		カード発行	
	1日目	2日目	対象	発行率
11名	11名	11名	11名	100%

4. 《小児救急救護法（福岡会場②）》

受講人数	出席状況		カード発行	
	1日目	2日目	対象	発行率
10名	10名	10名	10名	100%

5. 《ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー3級（福岡会場）》

受講人数	出席状況	合否	
	1日目	合否	合格率
10名	10名	9名合格	90%

6. 《ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー3級（北九州会場）》

受講人数	出席状況	合否	
	1日目	合否	合格率
15名	15名	13名合格	86.7%

(4) アンケート

《アンケート様式》※各研修共通

一般社団法人福岡県私立幼稚園振興協会
平成30年度資格取得研修会アンケート

このたびは、一般社団法人福岡県私立幼稚園振興協会の平成30年度資格取得研修会にご参加いただきありがとうございます。

つきましては、下記アンケート回答にご協力いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

Q1. 現在の役職と勤務年数（経験年数）を記入ください。

役 職： _____
勤務年数（経験年数）： _____ 年

Q2. なぜこの研修を受講しよう（資格を取得しよう）と思われましたか？

Q3. この研修を受講し、資格を取得したことにより、自園においてどんな役割を担えると感じましたか？

Q4. 今回の研修（研修名：〇〇〇〇研修、講師：〇〇〇〇氏）はいかがでしたか？

a.とてもよかった b.よかった c.ふつう d.悪かった e.とても悪かった

Q5. 講義時間についてはいかがでしたか？

a.とても長かった b.長かった c.適当 d.短かった e.とても短かった

Q6. 今回の研修は、今後の活動に役立つと思いますか？

a.とても役立つ b.まあ役立つ c.あまり役に立たない d.役に立たない

※「a.とても役に立つ」「b.まあ役に立つ」とお答えになられた方へ質問です。

⇒最も参考になったテーマ・内容等についてお聞かせください。

※「c.あまり役に立たない」「d.役に立たない」とお答えになられた方へ質問です。

⇒その理由をお聞かせください。

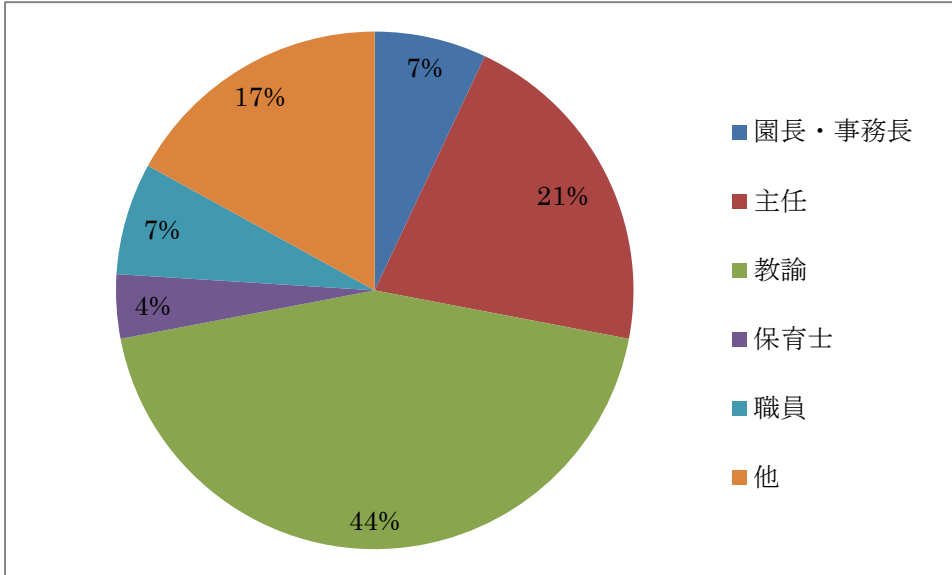
Q4. 今後どのような講義だったら参加したいと思いますか？あればご記入ください。

～アンケートは以上です。ご協力誠にありがとうございました。～

《アンケート結果》

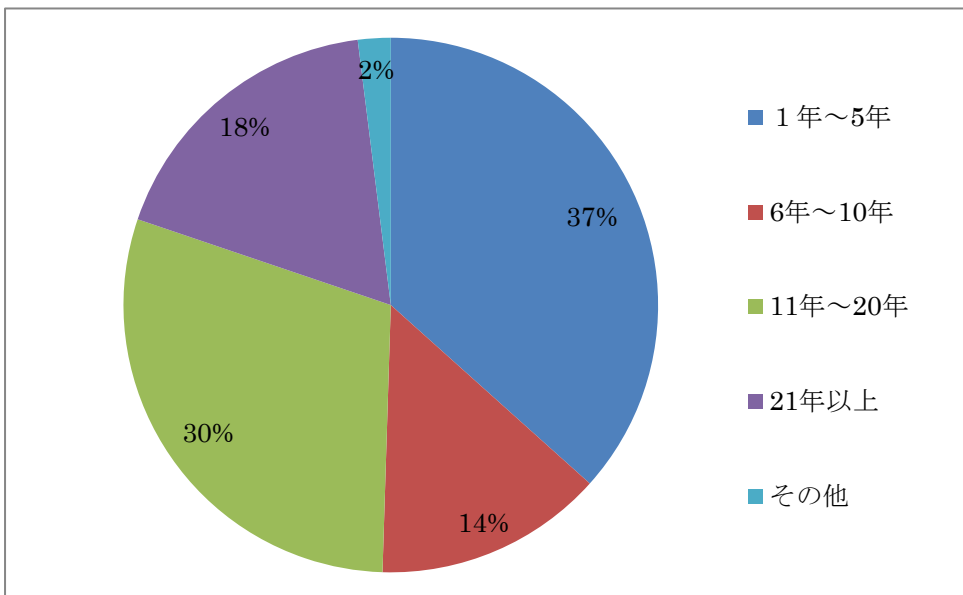
Q1. 現在の役職と勤務年数（経験年数）

・現在の役職等



役職等	園長・事務長	主任	教諭	保育士	職員	他
構成比	7%	21%	44%	4%	7%	17%

・勤務年数（経験年数）



勤務年数	1年～5年	6年～10年	11年～20年	21年以上	その他
構成比	37%	14%	30%	18%	2%

Q2. なぜこの研修を受講しよう（資格を取得しよう）と思いましたか？

《チャイルドアートセラピー》

- ・子供と関わる仕事で何か一つでも資格を取りたいと思ったのと、絵に興味があり、子供の絵を見て話すことがあるので。
- ・園で自分自身の強みが必要だと思ったため。
- ・幼児の理解を深める為と、保護者の方の不安や悩みに対し、幅広い知識を得ておきたいと思ったため。
- ・絵を使って子どもを理解するという事に興味を持ったため。
- ・普段の保育の中で子供たちの描く絵に疑問を持つことがあり、この資格を取得することで、より子供に寄り添った保育ができると思ったため。
- ・自分に自信を持てるものを資格として持ちたかったため。
- ・子供の絵を読み解く力をつけたいと思いました。
- ・実際に子供の絵に触れる機会が多いため。

《小児救急救護法》

- ・実際に自分が行っている手当が正しいのか疑問だった。子供に何かあった時、無知すぎて何もできないと思ったため。
- ・いつ起こるかかわからないアクシデントに対応できるようになりたいと思ったため。
- ・子供の命を預かっているのに何かあった時に動けないと子供を守れないと思ったため。
- ・日頃の保育の中でケガの処置などで迷うことがあり、現場で役立てることが出来ると思ったため。
- ・実際、子供が負傷した時の対処があれで良かったのかと考えた経験があり、知識を身に着けたいと思ったため。
- ・日々何が起こるかかわからない現場で、もしもの時に備えて自分の知識や技術を高めたかったため。
- ・子供たちの命を助ける手伝いができると思ったため。
- ・職場だけでなく、日常で起こる事で、また自分の知識が浅いため知識を身に付けたいと思ったため。
- ・しっかりした具体的な救命救急を学びたかった。

《ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー3級》

- ・子供たちの食について保護者の方へアドバイスができるような知識を得たいと思ったので。
- ・美容にも食べ物にも興味があったため。
- ・自分自身のスキルアップのためと、自分自身の健康や家族の健康の為に知識を増やしたいと思ったので。
- ・幼稚園の現場で役立つと考えたため。
- ・食育に関して以前から興味を持っていたため。
- ・自分の生活にも保育にも役に立てることが出来ると思ったため。

Q3. なぜこの研修を受講しよう（資格を取得しよう）と思いましたか？自園においてどんな役割を担えると感じましたか？

《チャイルドアートセラピー》

- ・各保育室を見て回るときに壁面に飾ってある子供たちの絵を見てその子の様子が少しでもわかり、関わりを持つ手立てとして。
- ・いろんな子供たちの絵を見て少しでもそれを読み解く力として。
- ・今現在の保護者とのコミュニケーションの中でいろいろな語らいのきっかけとなると考えたので。
- ・子供たちの絵を見ながら心理状態を読み取り、絵画指導の面で役に立てると感じた。
- ・絵を見てその子の気持ちに寄り添い、子どもが今伝えたいことを保護者とも共有し、その子に寄り添えていけると思います。
- ・園では行事の絵や製作でも決まったものを作ることが多く、子供たちが自由に絵を描く機会がとても少ないが、たまに自由に絵を描くときはお友達と集まって同じ絵を描くことが多いので、一人一人声掛けをし、何か小さなお題を出して発想が広がるような関わりをしていきたい。
- ・子供の気持ちを理解し、子供に寄り添えると思った。
- ・子供の親に不安や隠したい思いに寄り添いアドバイスができると思った。

《小児救急救護法》

- ・他の職員に適切な指示ができ、率先して手当に自信を持って対応することが出来ると感じた。
- ・もしけがなどの場合に遭遇した時に積極的に声掛け・サポートができると思います。
- ・まず職員全体の前で研修報告をさせていただきます。命の大切さを伝え、緊急時に救助ができるよういろいろなことが日々起こるので、それに対してあわてずに対処できると思う。
- ・子供たちに食事の大切さや今健康に過ごせている大切さを伝えながら成長に関わっていけると感じた。
- ・AEDのチェック、救急道具のチェックはもとより、テキストを常時し、子供の怪我や病気に適切に対応する役割を担えると感じました。

《ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー3級》

- ・保護者とのコミュニケーションの広がり。
- ・食の大切さ、運動の大切さを伝える発信者になれそうだと思います。
- ・食の体についての知識が増えることにより、意識が変わる。
- ・子供達や職員保護者への運動の仕方や効果についての情報発信や指導。
- ・子供の筋肉のことや食事のバランス等保護者へのアドバイスの情報源となると思う。
- ・食生活のアドバイスや運動の仕方がより良くなると思った。
- ・子供が食に興味を持ってもらえるよう保護者が食育に興味を持てるような場を設けて話してみたい。

Q4. 今回の研修はいかがでしたか？

	チャイルドアートセラピー	小児救急救護法	ヘルシー&ビューティー フードアドバイザー3級
a. とてもよかった	86%	81%	33%
b. よかった	14%	14%	54%
c. ふつう	0%	5%	13%
d. 悪かった	0%	0%	0%
e. とても悪かった	0%	0%	0%

Q5. 講義時間についてはいかがでしたか？

	チャイルドアートセラピー	小児救急救護法	ヘルシー&ビューティー フードアドバイザー3級
a. とても長かった	11%	19%	8%
b. 長かった	26%	29%	0%
c. 適当	63%	48%	67%
d. 短かった	0%	5%	25%
e. とても短かった	0%	0%	0%

Q6. 今回の研修は、今後の活動に役立つと思いますか？

	チャイルドアートセラピー	小児救急救護法	ヘルシー&ビューティー フードアドバイザー3級
a. とても役立つ	86%	90%	42%
b. まあ役立つ	11%	10%	58%
c. あまり役に立たない	4%	0%	0%
d. 役に立たない	0%	0%	0%

「a. とても役に立つ」「b. まあ役に立つ」とお答えになられた方（最も参考になったテーマ・内容等について）

《チャイルドアートセラピー》

- ・ 子供たちの絵の読み取りについてや保護者への声かけの仕方。
- ・ 色のイメージ、カウンセリングの仕方。
- ・ 子供の絵の味方、保護者にどう伝えるか。
- ・ 事例を使った読み解き。
- ・ 保護者への対応、カウンセリング。子供の絵の読み取り、色の持つ意味。
- ・ カウンセリングの仕方。
- ・ 単色で判断するのではなく、その子の背景や今までの様子等を総合的に見て読み解くということ。
- ・ 先生と保護者に分かれての読み解き。
- ・ 画材、絵の読み取り方。
- ・ 色の持つ効果、色の組み合わせで変わる心情等。

- ・単色の心理、子供の絵を読む。
 - ・色の持つイメージ、特性、スクイブルのやり方。
- 《小児救急救護法》
- ・CPRの実践、けがの対応の正しい仕方。
 - ・AEDの使い方やCPRの実習。
 - ・CPR、出血のコントロール、個々のけがへの対応。
 - ・チョーキング
 - ・園で起こりうるけがへの対応。
 - ・怪我の対処、AEDの使い方。

《ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー3級》

- ・食や栄養の基礎的な知識がみについて
- ・食と運動の大切さ、一汁三菜の意味
- ・ストレッチ方法
- ・五大栄養素について
- ・生活習慣病について
- ・運動の仕方や病気予院など
- ・食のことや運動方法
- ・栄養学、自分が料理を作るときにも活かしたい。

「c.あまり役に立たない」「d.役に立たない」とお答えになられた方（その理由）

《チャイルドアートセラピー》

回答なし

《小児救急救護法》

回答なし

《ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー3級》

回答なし

Q7. 今後どのような講義だったら参加したいと思いますか？あればご記入ください。

《チャイルドアートセラピー》

- ・救命や心理的な部分を読み解けるような講義
- ・アート療養士
- ・発達障害に関するもの
- ・イラストレーションの保育現場での活用できるテクニック
- ・心理カウンセラー
- ・跳び箱、鉄棒、縄跳びの教え方。ハーモニカ、歌の指導について
- ・保護者対応（クレーム等）
- ・気になる子への配慮について
- ・ベビーマッサージ

- ・絵本を描く、わらべ歌
- ・手作りおもちゃ
- ・リトミック、子供の病気、けがの対応、食育等

《小児救急救護法》

- ・発達障害やペアレットトレーニングやカウンセリング法
- ・気になる子での対応
- ・長く働き続けてくれる職員の育て方又は働きやすい職場環境の作り方
- ・心理カウンセラー、フラワーアレンジメント、ベビーマッサージ

《ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー3級》

- ・薬膳コーディネーター
- ・心理カウンセラー
- ・ベビーマッサージ
- ・フラワーアレンジメント
- ・親子ヨガ
- ・料理教室のような体験型
- ・コーチング

7. 所感

「園で活躍する人材研修事業」業務を担当させていただき、誠にありがとうございました。

今年度の本業務を通しての所感及び今後の同事業に対する課題提言について、大変恐縮ながらご報告申し上げます。

本事業は、一般社団法人福岡県私立幼稚園振興協会が指定する受講者に対し、園で活躍できる人材を育成するために研修の開催及び関連資格等の受験機会を提供するものとして実施をいたしました。

日本チャイルドマインディング&エデュケア協会チャイルドアートセラピー研修では、子どもの心身の発達や心理の状態とアート活動（絵や粘土など）の関係を学び、実践的なワークを通して子どもの感情を読み解く力の習得を目指し3日間で18時間に及ぶ研修を開催しました。

研修アンケートでは参加頂いた全員が「とてもよかった」「よかった」と回答をいただき、今後の活動においては全体の96%の方が「とても役立つ」「まあ役立つ」と回答を頂きました。「子供たちの絵の読み取り方」や「保護者への声かけの仕方」「カウンセリングの仕方」などについて今後の活動に役立つとのご意見を頂くことが出来ております。

小児救急救護法研修では、子どもと大人の身体の違いを理解した上で、緊急時の救急救護法から、日常生活の中で遭遇しがちな病気やケガの対処法までの習得を目指し、2日間12時間の研修を開催しました。

研修アンケートでは全体の95%の方が「とてもよかった」「よかった」と回答をいただき、今後の活動においては参加頂いた全員が「とても役立つ」「まあ役立つ」と回答を頂きました。「AEDの使い方」や「CPRの実践」、「園で起こりうるけがへの対応」などについて今後の活動に役立つとのご意見を頂くことが出来ております。

フードマネジメント協会ヘルシー&ビューティーフードアドバイザー3級対策研修では、「病気予防」「お子様の育児のために」「体質改善」「生活習慣改善」など実生活に役立つ、食事改善法、運動方法、健康管理等の基礎知識の習得を目指し、1日6時間の研修を開催しました。

研修アンケートでは全体の87%の方が「とてもよかった」「よかった」と回答をいただき、今後の活動においては参加頂いた全員が「とても役立つ」「まあ役立つ」と回答を頂きました。「食や栄養の基礎的な知識」や「ストレッチ方法」「生活習慣病」などについて今後の活動に役立つとのご意見を頂くことが出来ております。

今後の講義に関するアンケートでは、障害に関する研修や心理カウンセラー、ベビーマッサージ等へのご意見を頂いており、今回研修に参加頂いた先生方のスキルアップに対する高い意欲を改めて感じました。

今後の事業においては、研修への参加を通して、これまで以上に仕事に対する前向きな姿勢を持っていただける内容をご提供できることが更なる人材の育成にもつながるものと考えております。

今年度事業では大変お世話になりました。

以上